

北島 男子平続 2冠



日本、5個目



男子200m平泳ぎを制し2大会連続の2冠を達成、声援に応える
北島康介＝国家水泳センター (共同)

【北京14日共同】北京五輪第7日の十四日、競泳男子二百m平泳ぎ決勝で北島康介(25)＝日本コカ・コーラⅡが2分7秒64の五輪新記録で優勝し、平泳ぎの百、二百mで史上初めて2大会連続2種目制覇を果たした。

北島は競泳日本選手で最多だった金メダル獲得個数を4に伸ばした。複数金メダル獲得を2大会以上続けた日本選手は、一九六八年メキシコ五輪で3個、七二年ミュンヘン五輪で3個、七六年モントリオール五輪で2個の計8個を取った体操男子の加藤沢男らがいる。

今大会で日本の金メダルは柔道女子70kg級の上野雅恵(三井住友海上)らに次いで5個目。

百、二百mの世界記録を持つ北島は、自らが持つ2分7秒51の世界記録更新はならなかったが、アテネ五輪2位のジュルタ(ハンガリー)らを退け、平泳ぎ世界一の實力を示した。